

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	健康増進総合システム(保守・運用)	事業開始年度	平成20年度	作成責任者		
担当部局庁	健康局	担当課室	生活習慣病対策室	生活習慣病対策室 宮寄 雅則		
会計区分	一般会計	上位政策	-			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-	関係する計 画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	本システムは、科学的知見に基づく正しい情報の国民への発信、自ら生活習慣の改善を行うことを支援するプログラム、及び保健師等の専門家の個別指導が受けられる双方向対話型プログラム、の運用を行い国民の糖尿病や合併症などの生活習慣病を予防することを目的としたもの。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	生活習慣の改善のための最新の科学的知見に基づいた情報提供、個人にあわせた専門指導を行うためのプログラム等の運用を行う。					
実施状況	アクセス件数 約35,115千件/年と、多くの方が利用している。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)		100	93	85	85
	執行額		99	86		
	執行率		99.0	92.5		
	総事業費(執行ベース)		99	86		
自己点検	支出先・ 使途の把 握水準・ 状況	支出先・使途の把握については、事業完了後提出される事業実績報告により把握				
	見直しの 余地	データセンター運用、システム運用・保守及びシステム用機器賃貸・保守に要する80百万円については、平成20年4月1日から平成24年3月31日までの履行期間での国庫債務負担行為の複数年契約を締結しているところ。 なお、平成22年度予算において、システム改善経費については最低限必要なもののみへ見直し、対前年度91.3%(▲8,106千円)の規模に見直しを図ったところ。				
予算監視の 所見率化	事業の必要性、執行の観点からの評価としては概ね妥当であるが、引き続き効率的な執行に努めること。					
補記						

厚生労働省  
86百万円

〔 委託業者への指導・管理 〕

【企画競争・委託】

【企画競争・委託】

A.富士ソフト(株)  
57百万円

B.スタートコム(株)  
29百万円

- 〔
- ・データセンター運用(国庫債務)
  - ・機器賃貸借及び保守一式(国庫債務)
  - ・システム機能改善業務一式
- 〕

- 〔
- ・システム運用保守支援業務一式(国庫債務)
- 〕

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているかについて補  
足する)  
(単位:百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.富士ソフト(株)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
システム保守料等	システム用機器賃貸借及び保守一式	27			
システム運用費等	データセンター運用業務一式	24			
システム改善費等	機能改善業務一式	6			
計		57	計		0
B.スタートコム(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
システム運用保守業務費等	システム運用保守支援業務一式	29			
計		29	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0